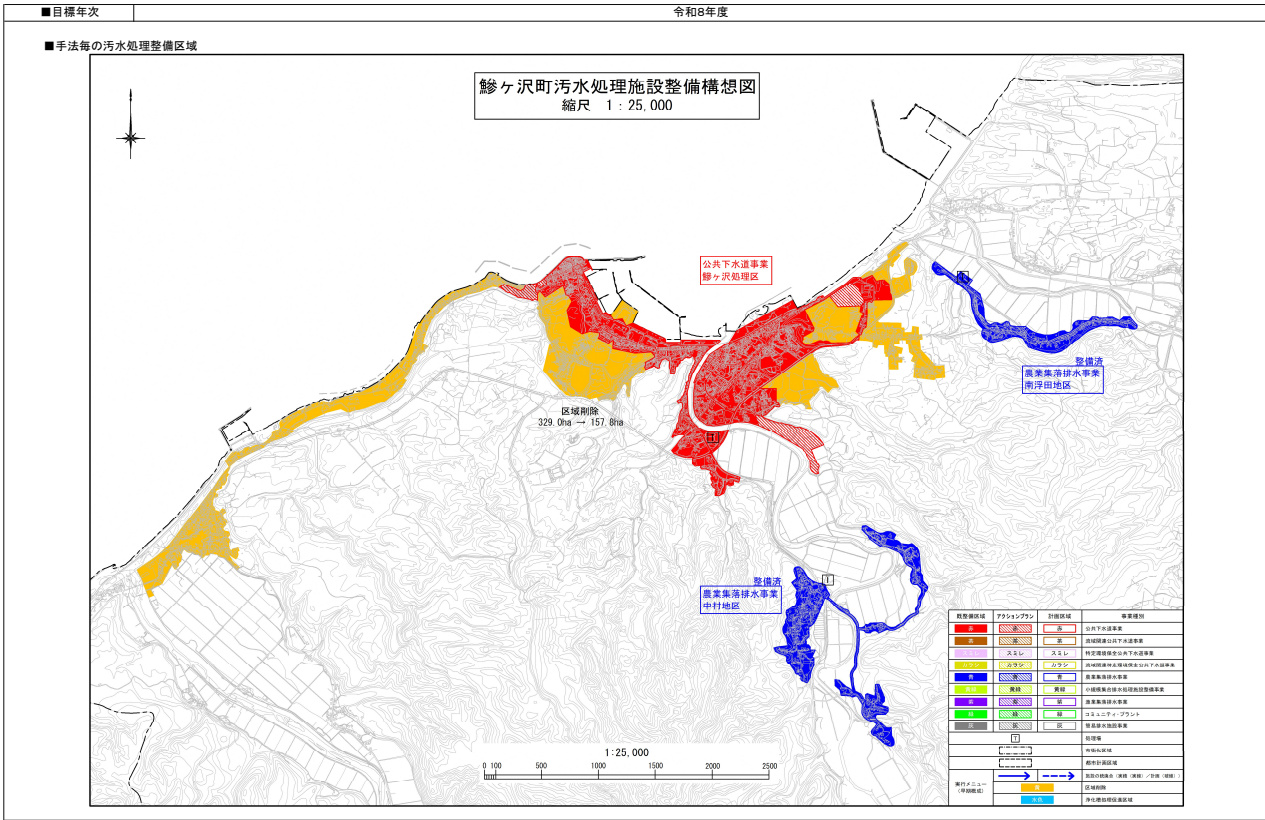


污水処理整備区域図 アクションプラン



■整備計画

①整備スケジュール

計画区分	事業	事業内容	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	備考
			平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	令和7年	令和8年	
施設整備	下水道	未整備地域の整備													
	浄化槽	浄化槽設置整備事業													
実行メニュー (早期概成)	共通	時間短縮手法による整備の実施													

②目標値及び概算事業費等

		全体	公共下水道	集落排水施設 ・コミプラ	浄化槽		その他 (未普及・汲み取り)	備考 (早期概成手法の内容)
					個人 設置型	市町村 設置型		
現況値 (R3年度末)	計画区域内人口(人) ①	9,156	5,239	1,476	2,441			
	整備人口(人) ②	5,253	2,968	1,476	809		3,903	
	整備面積(集合処理分)(ha) ③	284	142	143				
	汚水処理人口普及率(%) ④=②÷①	57.4%	56.7%	100.0%	33.1%			
目標値 (R8年度末)	計画区域内人口(人) ⑤	7,505	2,757	1,210	3,538			
	整備人口(人) ⑥	4,799	2,757	1,210	832		2,706	
	整備面積(集合処理分)(ha) ⑦	301	158	143				
	汚水処理人口普及率(%) ⑧=⑥÷⑤	63.9%	100.0%	100.0%	23.5%			
日最大汚水量(m <sup>3</sup> /日)			1,681	354				
計画汚泥量(t-DS/日)		0.2	0.2	0.01				
概算事業費	管渠・ポンプ場(百万円)	6,838	4,445	2,393				
	処理場(百万円)	4,203	2,561	1,355	287			
	計(百万円)	11,041	7,006	3,748	287			
	年間維持管理費(百万円/年)	62	27	18	17			
整備人口1人当たりの建設費用(千円/人)		2,301	2,541	3,098	345			
実施メニュー	期間短縮手法による整備の実施	○	整備期間の短縮 コスト削減					現場状況に応じて、小口径マンホール、浅層埋設、道路線形に合わせた施工の採用
	区域縮小	○	329.0ha→157.8ha					
		-						
		-						